トランジションボンドの発行に関するお知らせ

2022 年 3 月 10 日
大阪ガス株式会社

大阪ガス株式会社（社長：藤原　正隆）は、発行金額を 100 億円とするトランジションボンド※1（以下、本社債）の発行を決定しましたので、下記の通りお知らせします。なお、本日当社は、本社債の発行に関する訂正発行登録書を関東財務局長に提出しています。

記

1. 本社債発行の目的
Daigas グループは、2021 年 1 月に、「Daigas グループ　カーボンニュートラルビジョン」を発表し、「2050 年カーボンニュートラル実現」に向けた取り組みを進めています。その活動に必要な資金調達の一環として、「グリーン/トランジション・ファイナンス・フレームワーク」（以下、「本フレームワーク」）※2 を策定しました。本フレームワークのトランジション・ファイナンスに係る各種原則等への適合について、第三者評価機関である DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社より、「セカンド・パーティ・オピニオン」※3 を取得しました。なお、本社債は、経済産業省の「令和 3 年度クライメート・トランジション・ファイナンスモデル事業に係るモデル事例」に選定されています。

2. 本社債の資金使途
本社債の発行により調達した資金は、Daigas グループが開発及び投資する再生可能エネルギー事業（印南風力発電所、野辺地陸奥湾風力発電所、横浜町風力発電所、Daigas 大分みらいソーラー（日産グリーンエナジーファームイン大分））※4、並びにお客さま先設備の天然ガスへの燃料転換に貢献するプロジェクト※5 への充当を予定しています。

3. 今後のスケジュール
本社債発行に当たり、みずほ証券株式会社をストラクチャリング・エージェント※6 として起用しました。主幹事証券会社を選定のうえ、需要状況や金利動向等を総合的に勘案し、2022 年 5 月以降に発行を行う予定であり、決定次第すみやかにお知らせします。

※1　トランジションボンド
企業の温室効果ガス排出削減に向けた長期的な移行（トランジション）戦略に則った取り組みを資金使途として発行する社債。

※2　グリーン/トランジション・ファイナンス・フレームワークの詳細はこちら
https://www.osakagas.co.jp/company/press/pdf/220310_1_1.pdf

※3　セカンド・パーティ・オピニオンの詳細はこちら
https://www.osakagas.co.jp/company/press/pdf/220310_1_2.pdf

※4　再生可能エネルギー事業の各種取り組みに関するプレスリリースはこちら
・印南風力発電所　：https://www.osakagas.co.jp/company/press/pr_2018/1271028_37838.html
・野辺地陸奥湾風力発電所　：https://www.osakagas.co.jp/company/press/pr2020/1290339_43661.html
・横浜町風力発電所　：https://www.osakagas.co.jp/company/press/pr2021/1296720_46443.html
・Daigas 大分みらいソーラー　：https://www.osakagas.co.jp/company/press/pr_2019/1283949_40363.html

※5　お客さま先設備の天然ガスへの燃料転換に貢献するプロジェクトに関するプレスリリースはこちら
https://www.osakagas.co.jp/company/press/pr2021/1300482_46443.html

※6　ストラクチャリング・エージェント
トランジションボンド等のフレームワーク策定の助言および第三者評価（セカンド・パーティ・オピニオン）取得の助言等を通じて、トランジションボンド等の発行支援を行うもののこと。

以　上